



みんなで取り組む
千葉の教育

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1
電話 043-223-4015

県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム策定

県教育委員会では、令和4年3月に今後10年間の県立高校改革の方向性を示す「県立高校改革推進プラン」を策定しました。

このたび、本プランの具体計画である「第1次実施プログラム」を策定しました。既存のコースの拡充のほか、新たな価値を生み出す人材の育成に向けたコースの設置、拠点校の指定や連携組織の設置によるさらなる連携の充実、さらには幅広い学びのニーズへの対応など、12項目18校の再編に係る内容を示すとともに、都市部と郡部における今後の統合の方向性を示しております。

【今までの取組のさらなる拡充】

教員基礎コースの設置

4校から7校へ

教育に関心を持ち、将来教員を目指す生徒が、教員としての基本的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育みます。

- ・国府台(R6～)・成東(R6～)
- ・大多喜(R6～)



我孫子高校
教員基礎コース

保育基礎コースの設置

2校から4校へ

幼児教育に興味・関心を持ち、保育士や幼稚園教諭等を目指す生徒が、その基礎的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育みます。

- ・鎌ヶ谷西(R6～)・土気(R7～)

医療系コースの設置

3校から4校へ

近隣の医療機関等との連携により幅広い医療分野での体験的な学習を通して医療従事者への意欲を醸成し、地域医療に貢献する人材の育成を図ります。

- ・小見川(R6～)



四街道北高校
保育基礎コース

グローバルスクールの設置

1校から2校へ

世界を舞台に持続的発展に貢献できるグローバル・リーダーを育成します。グローバル人材育成のためのカリキュラムを開発し、その実践を普及します。

- ・松戸国際(R6～)

地域連携アクトクラブの設置

4校から6校へ

地域との協同により一人一人の生徒に応じた「学び直し」や「実践的なキャリア教育」を通じて基礎学力やコミュニケーション能力を身に付け、自立した社会人を育成します。

- ・行徳(R6～)・市原(R6～)

総合学科の設置

7校から8校へ

匠瑳高校の普通科と理数科を改編し、進学を重視した総合学科を設置します。生徒の多様な進学希望に対応するとともに大学卒業後の就業までを見通したキャリア意識の高い人材を育成します。

- ・匠瑳(R6～)

福祉教育の充実

福祉コースの設置 7校から8校へ

介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習し、将来福祉分野で活躍できる人材を育成します。・船橋豊富(R5～)

コンソーシアムの設置

県全体の福祉教育の質の向上を図るため、学校間連携や外部機関との連携を一層推進する組織(コンソーシアム)を設置します。

- ・松戸向陽(R6～)



松戸向陽高校 福祉コース

通信制協力校の設置

1校から2校へ

遠隔地における面接指導を行うことのできる通信制協力校を指定することで、千葉大宮高校から遠距離に居住する生徒の通学時間や交通費の負担を軽減します。

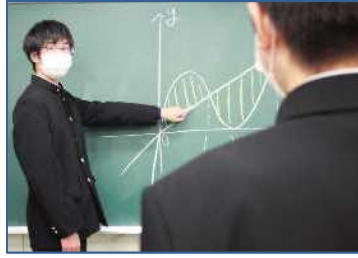
- ・銚子商業(R6～)

【新たな取組】

農業経営者育成に関するコースの設置

農業経営がグローバル化や法人化、6次産業化するなかで、地域や社会の健全で持続的な発展を担う農業経営感覚を有し、将来は農業法人等を立ち上げる農業経営者を育成します。

・茂原樟陽(R6～)



船橋高校 理数科

観光に関するコースの設置

近隣に位置する観光施設や宿泊施設、商工会議所および大学等との連携により、例えば、観光アプリの開発など充実した観光教育の展開を図ることにより、実践的なキャリア教育を展開していきます。

・一宮商業(R6～)

起業家育成に関するコースの設置

起業家精神の醸成及び新たな価値を創造できる柔軟な発想力を育成し、予測困難な時代の中で、新たな価値を創造できる起業家精神を有する人材を育成します。

・千葉商業(R6～)

先端ITコース(仮称)の設置

ICT 機器を活用したコミュニケーション等の「学び」をさらに発展させ、世界中で加速するデジタル環境に対応できる先端IT人材を育成します。

・袖ヶ浦(R6～)

理数教育拠点校の設置

理数教育連携事務局を設置し、理数教育の手法について研究・開発を一層推進するとともに、県全体の理数教育の充実を図ります。

・船橋(R6～)

【適正規模・適正配置】

中学校卒業生数の減少に対して、プランでは「今後10年間で、10組程度の統合を見込む」としていますが、本プログラムでは都市部と郡部における今後の統合の基本的な考え方を示しました。

都市部(第1学区～第3学区)

- 適正規模未達の学校や、将来適正規模の維持が困難となることが見込まれる学校
- ⇒ 多様な学びへの変換や新たなタイプへの学校への再編を検討します。

群部(第4学区～第9学区)

- 統合により通学が著しく困難となる地域かつ、地元からの進学率が高い学校
- ⇒ 「[※]地域連携協働校」の指定について検討します。

※地域連携協働校

学校運営協議会制度を導入するなど、地域の協力、支援を得つつ、地域と一体となり、地域ならではの資源を活用し、「地域の将来を担う人材」や「地域社会に積極的に参画する人材」の育成を目指します。

【プログラムの掲載先】

バーコード読み取りが可能なスマートフォンをお持ちの方は、コードを読み取ることで、プログラムの掲載ページにアクセスできます。
詳細はこちらからご確認ください。



我孫子東高校 福祉コース



お問い合わせ先：千葉県教育庁企画管理部教育政策課高校改革推進室 電話043-223-4026